



アンリミテッド大会 大会規約

1 はじめに

2 参加資格

3 大会形式

- 3.1 大会エントリー
- 3.2 大会モード
- 3.3 試合フォーマット

4 試合形式

5 Day1

- 5.1 トーナメント方式

6 Day2

- 6.1 トーナメント方式

7 大会の進行について

- 7.1 デッキの事前登録
- 7.2 集合
- 7.3 試合中のトラブル
- 7.4 試合の結果報告

8 対戦環境

- 8.1 端末
- 8.2 クライアント
- 8.3 アカウント

9 配信

10 禁止事項

11 ペナルティ

12 一般

- 12.1 免責事項
- 12.2 肖像権および個人情報の取り扱い

13 規約の変更

14 お問い合わせ先

15 変更履歴

別紙 A

本大会の受付に際して有効な身分証明書の種類について

1 はじめに

シャドバフェス! Shadowverse Festival 2018(以下、「シャドバフェス」)によって開催される「アンリミテッド大会」は、株式会社 Cygames および「シャドバフェス」運営事務局(以下、「運営事務局」)が運営および管理を行います。

運営事務局はルールで定める内容を遵守して大会を進行するほか、ルールに定められていない内容が発生した場合およびルールを適用することが著しく公平性を欠く結果となる場合の裁定権を有します。

2 参加資格

本大会は、以下の参加資格が必要となります。

- ・本大会規約に同意いただけること。
- ・「シャドバフェス」エントリーサイトからエントリーを行い、参加資格を得ていること。
- ・大会に出場する時点で満 9 歳以上であること。
- ・本大会に出場する時点で満 18 歳未満の場合は、「シャドバフェス」エントリーサイトにある参加同意書及び賞金振込口座(参加選手本人名義に限ります)確認書類を不備なく全て署名捺印がされている状態で、大会各日程の出場手続きの際に提出できること。捺印に関して、手書きのサインや、シャチハタのものは認められません。
- ・2018年3月23日(金)から 2018年5月6日(日)の期間中、運営事務局からの連絡を受け取れること。
- ・2018年 5月5日(祝)に開催される「Day1」、2018年5月6日(日)に開催される「Day2」に参加できること。
- ・大会の出場手続きの際、公的機関の発行する身分証明書(コピー不可)を提示できること。(有効な身分証明書の種類については「別紙 A」をご確認ください。)
- ・本大会における全日程において、貴重品の管理は選手本人が行い、運営事務局は一切の責任を負わないことに同意すること。
- ・日本国内に居住していること。
- ・日本語で大会運営スタッフや他の選手とコミュニケーションが取れること。
- ・本大会規約と別途運営事務局が指定する大会進行手順を理解し遵守すること。
- ・株式会社サイバーエージェント及びそのグループ企業の役員及び従業員(業務委託、アルバイトも含みます)ではないこと。また、応募時点から直近6ヶ月以内に、雇用(アルバイトを含む)、業務委託等契約形態のいかんを問わず、株式会社サイバーエージェントグループの業務に従事していないこと。
- ・第 8 弾カードパック「起源の光、終焉の闇 / Dawnbreak, Nightedge」について、株式会社 Cygames から本カードパックの情報を、書籍執筆などの目的で特別に提供された人物でないこと。
- ・運営事務局に所属していないこと。
- ・運営事務局より大会出場禁止処分を受けていないこと。
- ・転載系まとめサイトの運営に関与していないこと。また、RMT 関連企業に所属していないこと。
- ・本大会において氏名、年齢、住所などの個人情報を運営事務局に提供し、運営事務局やメディア各社による写真撮影や取材の許可をすること。

3 大会形式

「アンリミテッド大会」は、Day1、Day2 の 2 部で構成されています。Day1 の成績優秀者が Day2 の出場権を持ちます。

3.1 大会エントリー

- ・「アンリミテッド大会」のエントリーは、すべて「シャドバフェス」エントリーサイトにて行います。
 - ・大会エントリーにあたり、「シャドバフェス」エントリーサイトへの会員登録が必要です。
 - ・エントリーの際は事前に、「2 参加資格」を満たしているかご確認ください。
 - ・大会エントリー時には、以下項目の内容の登録が必須となります。
 - (氏名/ゲーム内の名前/ゲーム内の名前のフリガナ/Shadowverse ユーザーID/携帯電話番号/メールアドレス)
- ※氏名、携帯電話番号、メールアドレスは、ご本人様確認、運営事務局とお客様との連絡のために使用いたします。
- ※Shadowverse ユーザーID は、本大会で使用する「大会モード」の登録において使用する他、副賞であるゲーム内エンブレム、上位入賞者への称号の付与に使用いたします。(Shadowverse ユーザーID は無料でゲームをダウンロードし、アカウントを登録することで発行できます。)

※大会エントリー後は、運営事務局からの要請がある場合を除き、大会が終了するまでゲーム内の名前を変更しないようお願いいたします。

※運営事務局はゲーム内の名前について変更を要請することができ、選手はその要請に従う必要があります。

※エントリー締め切り後の登録情報の変更のご依頼には、一切ご対応できません。入力間違いには十分ご注意ください。

※大会エントリーに際し、ご提供頂きました個人情報、本規約で明示する利用目的のみで使用し、当社プライバシーポリシー (<https://www.cygames.co.jp/policy/>) に従い、適切に管理いたします。

・本大会は、大会規約の「2 参加資格」を満たす方であれば、だれでも無料で参加できます。

・本大会は、「Shadowverse」内の「大会モード」を使用して行われるため、参加者によるカードの優劣はございません。

3.2 大会モード

・「大会モード」は、本大会の参加者が無料で使用することができる機能です。「大会モード」の詳細につきましては、運営事務局より各参加者に連絡をいたします。

・「大会モード」は課金の状況に関わらず、フォーマット「アンリミテッド」で使用できるカードを、全ての参加者が全てのカードを使用することができます。

※プレミアムカード、コラボレーションカード、および使用制限カードは除きます。

3.3 試合フォーマット

本大会で行われる全ての試合は、「アンリミテッド」で行われます。

4 試合方式

・試合には、運営事務局が指定する方法で事前登録した 2 つのデッキのみを使用します。

・登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。

・試合は最大 3 バトルの BO3(Best of 3) で行われ、先に 2 バトル勝利した選手が試合に勝利します。

・1 バトル目では、お互いの選手が自分の登録した 2 つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。

・2 バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用することができません。

(例:「エルフ」と「ロイヤル」の 2 デッキを用意し、1 バトル目を「エルフ」で勝利した場合、2 バトル目と 3 バトル目で使えるのは「ロイヤル」のみ)

・それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

5 Day1

文中の「試合」はトーナメントの 1 つのラウンドの勝敗を決するために行われる、複数のバトルの集合を指します。

5.1 トーナメント方式

・スイスドロー方式 6 回戦で行います。

・スイスドローとは、ラウンドが終わるごとに各選手の試合結果を集計し、成績に近い選手同士が次のラウンドで対戦するトーナメント方式です。

・6勝0敗の成績を残した選手が、翌日に行われる Day2 の出場権を獲得します。

・大会参加人数によって不戦勝が発生することがあります。

6 Day2

文中の「試合」はトーナメントの1つのラウンドの勝敗を決するために行われる、複数のバトルの集合を指します。

6.1 トーナメント方式

- ・シングルエリミネーション方式で行います。シングルエリミネーションの回戦数は、Day2の進出者数によって決定されます。
- ・シングルエリミネーションとは、選手が1つの試合に負けたらトーナメントから除外されるトーナメント方式です。
- ・選手には大会の成績に応じて、別途規定の賞金が授与されます。
- ・Day1の成績が上位の選手は、Day2の1回戦において不戦勝を得る可能性があります。不戦勝が与えられる選手の数は、Day2の進出者数によって決定されます。
- ・Day1で勝利した試合の数が同じ選手間の順位は、Day1 に対戦した相手の平均試合勝率が高い選手を上位とします。対戦相手の平均試合勝率も同じ場合、Day1 の自分のバトル勝率が高い選手を上位とし、自分のバトル勝率も同じ場合、Day1 に対戦した相手の平均バトル勝率が高い選手を上位とします。これらの3つの要素が全て同じ場合、くじ引きによって順位を決定します。
- ・バトル勝率を計算する際、不戦勝となった試合は2勝0敗として計算します。
- ・トーナメントの組み合わせは、Day1の順位によって決定されます。

※Day2の進出者が17名以上32名以下の場合

【第1回戦】

- 第1試合:「1位の選手」vs.「32位の選手」
- 第2試合:「16位の選手」vs.「17位の選手」
- 第3試合:「8位の選手」vs.「25位の選手」
- 第4試合:「9位の選手」vs.「24位の選手」
- 第5試合:「4位の選手」vs.「29位の選手」
- 第6試合:「13位の選手」vs.「20位の選手」
- 第7試合:「5位の選手」vs.「28位の選手」
- 第8試合:「12位の選手」vs.「21位の選手」
- 第9試合:「2位の選手」vs.「31位の選手」
- 第10試合:「15位の選手」vs.「18位の選手」
- 第11試合:「7位の選手」vs.「26位の選手」
- 第12試合:「10位の選手」vs.「23位の選手」
- 第13試合:「3位の選手」vs.「30位の選手」
- 第14試合:「14位の選手」vs.「19位の選手」
- 第15試合:「6位の選手」vs.「27位の選手」
- 第16試合:「11位の選手」vs.「22位の選手」

【第2回戦目】

- 第1試合:「第1回戦 第1試合の勝者」vs.「第1回戦 第2試合の勝者」
- 第2試合:「第1回戦 第3試合の勝者」vs.「第1回戦 第4試合の勝者」
- 第3試合:「第1回戦 第5試合の勝者」vs.「第1回戦 第6試合の勝者」
- 第4試合:「第1回戦 第7試合の勝者」vs.「第1回戦 第8試合の勝者」
- 第5試合:「第1回戦 第9試合の勝者」vs.「第1回戦 第10試合の勝者」
- 第6試合:「第1回戦 第11試合の勝者」vs.「第1回戦 第12試合の勝者」
- 第7試合:「第1回戦 第13試合の勝者」vs.「第1回戦 第14試合の勝者」
- 第8試合:「第1回戦 第15試合の勝者」vs.「第1回戦 第16試合の勝者」

【準々決勝】

第1試合:「第2回戦 第1試合の勝者」vs.「第2回戦 第2試合の勝者」

第2試合:「第2回戦 第3試合の勝者」vs.「第2回戦 第4試合の勝者」

第3試合:「第2回戦 第5試合の勝者」vs.「第2回戦 第6試合の勝者」

第4試合:「第2回戦 第7試合の勝者」vs.「第2回戦 第8試合の勝者」

【準決勝】

第1試合:「準々決勝 第1試合の勝者」vs.「準々決勝 第2試合の勝者」

第2試合:「準々決勝 第3試合の勝者」vs.「準々決勝 第4試合の勝者」

【決勝戦】

「準決勝 第1試合の勝者」 vs.「準決勝 第2試合の勝者」

※Day2の進出者が9名以上16名以下の場合

【第1回戦】

第1試合:「1位の選手」vs.「16位の選手」

第2試合:「8位の選手」vs.「9位の選手」

第3試合:「4位の選手」vs.「13位の選手」

第4試合:「5位の選手」vs.「12位の選手」

第5試合:「3位の選手」vs.「14位の選手」

第6試合:「6位の選手」vs.「11位の選手」

第7試合:「2位の選手」vs.「15位の選手」

第8試合:「7位の選手」vs.「10位の選手」

【準々決勝】

第1試合:「第1回戦 第1試合の勝者」vs.「第1回戦 第2試合の勝者」

第2試合:「第1回戦 第3試合の勝者」vs.「第1回戦 第4試合の勝者」

第3試合:「第1回戦 第5試合の勝者」vs.「第1回戦 第6試合の勝者」

第4試合:「第1回戦 第7試合の勝者」vs.「第1回戦 第8試合の勝者」

【準決勝】

第1試合:「準々決勝 第1試合の勝者」vs.「準々決勝 第2試合の勝者」

第2試合:「準々決勝 第3試合の勝者」vs.「準々決勝 第4試合の勝者」

【決勝戦】

「準決勝 第1試合の勝者」 vs.「準決勝 第2試合の勝者」

7 大会の進行について

Day1、Day2での大会進行について定めています。

7.1 デッキの事前登録

・Day1、Day2に参加する選手は、別途指定された方法で、大会で使用するデッキを事前登録している必要があります。

・デッキの事前登録期間や方法については、運営事務局より各選手に連絡をいたします。

7.2 集合

- ・Day1、Day2に参加する選手は、運営事務局が指定する時間までに、指定の場所に集合してください。
- ・大会日程およびタイムテーブルは、運営事務局のみが変更できるものとし、参加選手による変更希望は受け付けません。
- ・大会運営上の理由からやむを得ない場合、運営事務局の判断で大会日程およびタイムテーブルを変更することがあります。

7.3 試合中のトラブル

- ・試合中に通信の切断や端末の動作不良などにより、バトルの続行が不可能になった場合、各選手はただちにトラブル発生時の画面のスクリーンショットを撮影したうえで、運営事務局にその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。
- ・試合中にトラブルが起こった際、選手はどのような内容でも、ただちに運営事務局にその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。ただちに運営事務局にその旨を申告しなかった場合、運営事務局による裁定が行われない可能性や、ペナルティの対象となる可能性があります。
- ・運営事務局は、試合の続行が不可能になった旨の申告を受けた場合、選手に対する聞き取り、スクリーンショットおよび端末画面の確認、サーバーログの調査などを行い、バトルの続行が不可能になった原因となる端末を使用していたと運営事務局が認める選手に対し、バトルの敗北の裁定を下す場合があります。
- ・選手は、試合を行う上において使用する機材・通信環境についての全ての責任を持つものとします。試合中の予期せぬ不具合やトラブルが起きた場合、運営事務局は調査を行い、「ゲームの敗北」「再試合」などの裁定を行います。
- ・選手は運営事務局の裁定について異議を述べないものとします。
- ・運営事務局への申告をせずに試合を再開、もしくはルームを解散した場合、ペナルティが与えられる場合があります。

7.4 試合の結果報告

- ・試合終了後、両選手は「結果報告用紙」に結果の記入を行う義務があります。
- ・試合終了後、両選手は結果の記入が完了した「結果報告用紙」を運営事務局が指定した場所に提出し、結果報告を行う義務があります。

8 対戦環境

Day1、Day2での対戦環境について定めています。

8.1 端末

- ・本大会は、「Shadowverse」(日本語版)がインストールされた端末(スマートフォン・ノートパソコンなど)を各選手にご持参いただき、各選手はご自身の端末で試合を行います。
 - ※ご自身でゲームをプレイする端末を用意できない方は、定められた期間内に「シャドバフェス」エントリーサイトから事前に申請をお願いいたします。ただし数には限りがあるため、ご希望に添えない可能性もあります。あらかじめご了承ください。事前に申請をいただかなかった場合、端末の用意をできない選手は本大会に参加することはできません。
 - ※また、当日貸し出し用の端末を使用する際は、ご自身のアカウントとのデータ連携を行っていただきますので、あらかじめデータ連携の準備と大会モードのデッキ登録をご自身の端末で行っていただく必要があります。
- ・各選手は、自身が使用する端末の通信環境や電源状況に関する責任を持ちます。
 - ※会場内に充電ブースの用意はありますが、数には限りがあります。必要に応じて、ご自身でモバイルバッテリーなどのご用意をお願いいたします。

8.2 クライアント

「Shadowverse」(日本語版)の最新バージョンを使用して試合を行います。

8.3 アカウント

各選手は、「シャドバフェス」エントリーサイトにて登録したご自身のアカウントを使用して試合を行います。

9 配信

- ・本大会では、全てのバトルの全ての内容が、運営事務局によってインターネットやイベント会場内でストリーミング放送される可能性があります。
- ・全ての選手は、大会で行われるバトルの、全ての内容がストリーミング放送されることに同意したものとします。
- ・ストリーミング放送される試合は、運営事務局が用意する機材を使用して行われる場合があります。その際、ゲーム上の設定は運営事務局によって指定させていただきます。

10 禁止事項

選手は以下の行為を行ってはなりません。

- ・本大会規約に反すること。
 - ・入賞品の副賞が授与される場合は、授与された副賞を転売サイト等で転売を行うこと。また、副賞を受け取る権利を譲渡すること。
 - ・大会運営に関する情報を、許可無く外部へ公開すること。
 - ・参加時の申告内容に虚偽のものを記載して参加すること。
 - ・同一の人物が複数回、大会への応募を行うこと。
 - ・大会への参加権を他者に譲渡すること。
 - ・定められた時間に定められた場所に集合しないこと。
 - ・大会開始後に運営事務局に無断で大会を棄権し、離脱すること。
 - ・試合中に運営事務局の許可なく席を立つこと。
 - ・大会運営スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。また、大会進行、運営を意図的に妨害すること。
 - ・大会運営スタッフの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営スタッフに虚偽の申告をすること。
 - ・クライアントを強制終了するなど、故意にバトルを続行不可能にすること。
 - ・運営事務局に無断で試合用のルームから退出すること。
 - ・試合相手や他の選手へ賞金を分配する、もしくはその約束を打診すること。
 - ・意図的に敗北するよう他の選手に働きかける、もしくはその働きかけに応じて意図的に敗北すること。
 - ・バトル以外の方法によって勝敗を決定しようとする事。
 - ・試合中に、対戦相手や大会運営スタッフ以外の者と、運営事務局に無断でコミュニケーションをとったり、試合の助言を受けたりすること。
 - ・試合中の選手にみだりに話しかけること。
 - ・大会運営スタッフの許可なく試合中にメモを取るなど、試合に関する記録を取る事。
 - ・試合中、「Shadowverse」アプリケーション以外の情報を閲覧したり、試合に必要な機材以外の電子機器（スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット PC など）を操作したりすること。
 - ・クライアントの脆弱性や不具合を意図的に利用すること。
 - ・運営事務局が用意した機材に、無断でアプリケーションをインストールすること。
 - ・公序良俗に反する、卑猥、差別的、攻撃的、肖像権を侵害する可能性のある固有名詞、その他不適切なゲーム内の名前を使用すること。
 - ・大会会場内外や SNS など、「シャドバフェス」や「Shadowverse」の信用を失わせるような言動、他の選手に対する暴言やハラスメント行為、暴力、他の選手を煽るなどの非紳士的行為を行うこと、その他各種法令に反する行為を行うこと。
 - ・顔や身元を隠す服装や、公序良俗に反する格好で大会会場に入ること。
 - ・株式会社 Cygames が定める、Shadowverse の利用規約に違反すること。
- 【Shadowverse 利用規約】※ <https://shadowverse.jp/terms.php>
- ・本大会に関して賭博を行うこと。
 - ・反社会的勢力と関係すること。

・以下の物やサービスを販売、あるいは提供している者とスポンサー契約を結ぶこと、または以下の物やサービスを宣伝すること。方法は限定せず、発言の他、ゲーム内の名前を利用するものや、宣伝となるような服装を着用して出場することも対象とする。

- ① ポルノ、たばこ、アルコール、賭博、不法なデジタルコンテンツその他日本国内で販売が禁止されている物やサービス
- ② 「Shadowverse」その他株式会社 Cygames のゲームの利用規約に違反するサービス
- ③ 「Shadowverse」その他株式会社Cygamesの事業と競合する物やサービス

※運営事務局の事前承諾がある場合は、この限りではありません。

11 ペナルティ

・選手が本大会規約に違反したと運営事務局が認めた場合、違反した選手にペナルティを与えます。

・与えるペナルティは軽いものから順に警告、バトルの敗北、試合の敗北、大会の失格があり、悪質さ、影響の大きさなどを考慮し、運営事務局が決定します。

・同一の人物が繰り返し大会規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられます。

・運営事務局は与えたペナルティを、「シャドバフェス」公式ウェブサイト上で公表できるものとします。

・ペナルティによって大会失格処分が下された場合、賞金や副賞の獲得資格は剥奪されます。

・参加者が本大会規約に違反したことによって、運営事務局、株式会社Cygamesに損害を与えた場合には、当該参加者に対して、損害賠償請求等の法的請求をする場合があります。

12 一般

12.1 免責事項

・ゲームサーバーのトラブルや天災等やむを得ない事情が発生した場合、本大会を延期・中断する場合があります。運営事務局の責任によらない不可抗力による変更時は、賞金や交通費、支援の支払いを行わない場合があります。また不可抗力時、運営事務局は参加者に対してその責任を負わず、大会への参加のために要した諸経費の支払請求の一切を受け付けません。

・参加者同士のトラブルや、参加者が本大会規約に違反したことにより生じた損害や不利益について、運営事務局は、運営事務局の指示や対応に重大な責任がある場合を除き、一切の責任を負いません。

12.2 肖像権、パブリシティ権および個人情報の取り扱い等

参加者は、参加中の肖像・ゲーム内の名前・年齢および自己紹介などの情報が、運営事務局および大会関係者が作成するウェブサイト、大会関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて今年度並びに、来年度以降も使用される可能性があることを了解し、付随して運営事務局および大会関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾し、これにつき、肖像権、パブリシティ権その他の権利を行使しないものとします。

13 規約の変更

・運営事務局は、予告なく本大会規約を変更する権利を有します。

・本大会規約が変更される際は「シャドバフェス」公式ウェブサイト上で告知され、その時点で発効するものとします。

14 お問い合わせ先

info@svfes.jp

15 変更履歴

2018年3月23日、初版発行

別紙 A

大会開催日に有効な物のみが、身分証明書として認められます。大会当日に有効ではないものについては、いかなる理由をもって身分証明書としては認められません。

【本大会において身分証明書として認められるもの】

- ・自動車運転免許証
- ・旅券(パスポート)
- ・船員手帳
- ・海技免状
- ・小型船舶操縦許可証
- ・猟銃・空気銃所持許可証
- ・宅地建物取引主任者証(宅地建物取引士証)
- ・電気工事士免状
- ・無線従事者免許証
- ・認定電気工事従事者認定証
- ・特殊電気工事資格者認定証
- ・航空従事者技能証明書、
- ・動力車操縦者運転免許証
- ・教習資格認定証
- ・運転経歴証明書(平成24年4月1日以後に交付されたものに限る。)
- ・住民基本台帳カード
- ・在留カード
- ・仮滞在許可書
- ・特別永住者証明書
- ・身体障害者障害者手帳
- ・療育手帳
- ・国もしくは地方公共団体の機関が発行した身分証明書
- ・学生証
- ・通学証明書
- ・健康保険被保険者証
- ・国民健康保険被保険者証
- ・船員保険被保険者証
- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・介護保険被保険者証
- ・共済組合員証
- ・国民年金手帳
- ・国民年金証書
- ・印鑑登録証明書
- ・船員保険年金証明書
- ・児童扶養手当証書
- ・共済年金証書
- ・住民票の写しもしくは住民票記載事項証明書
- ・戸籍の附票の写し(謄本若しくは抄本)

※上記のリストにないもので、本大会の身分証明書として使用できるかどうかご不明なものにつきましては、大会運営事務局(info@svfes.jp)にお問い合わせください。

【身分証明書として認められないもの】

- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバー通知カード
- ・公共料金の領収書